

2014年
春号

～ 加戸病院通信 第50号 ～



ハンド イン ハンド hand in hand



医療法人弘友会
加戸病院

〒791-3301 愛媛県喜多郡内子町内子 771 番地 TEL : 0893-44-5500 FAX : 0893-44-3300
E-mail : koyukai@kato-hp.jp URL : http://kato-hp.jp/

『新年度を迎えて』



・（医）弘友会副理事長
・加戸病院院長
・外科・肛門科医長
か と しゅういち
加戸 秀一

内子町に移転し、三度目の新年度を迎えました。病院敷地内の桜も昨年よりは今年と年ごとに枝を張り花かずも増え、時の流れを感じさせてくれています。

今年度の診療報酬改定で厚生労働省は医療機関、そして医療と福祉の機能分化を図る方向性を明確にしつつあり、これまでより在宅への早期復帰を進める流れとなっています。地方の医療状況を考えるとかなり厳しい改正とは思いますが、確かに効率や政府の財政状況を考えますと納得のいくものであり、将来においても医療や国民皆保険の堅持のためにも致し方ないものと思います。

しかしながら、この地域医療圏での高齢化率、医療資源等々を鑑みると救急輪番制度に穴をあけることなく、今回の流れに従うのはかなり厳しい状況と言わざるを得ません。思っていたより早くはなりましたが、いずれこのような流れになると想定しており、昨年より高齢の方が退院後に自宅での生活が困難に陥らないよう地域の福祉、介護関係者と協力することによってスムーズな在宅復帰への道筋を模索しておりました。

今後、無理なくこの流れに移行していく予定としておりますので、皆様にもご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



《 栄養だより 》

フレンド 管理栄養士 越智 香

春になり、ずいぶん過ごしやすい季節になりました。スーパーにも春物の野菜や果物が並んでいます。

今回はその中から、『**グリーンピースのリゾット**』を紹介したいと思います。グリーンピースは春から初夏にかけてが旬で、この時期は年中手に入る冷凍や缶詰とはひと味違う、ほっくりとした食感が楽しめます。栄養価も高く、季節の変わり目の体調維持・疲労回復にはもってこいの食材です。ビタミンB1、B2、Cも多く含まれており、ビタミンB1は、イライラを解消し、肩こりや疲れを取り除く効果があり、料理に加えるだけでグリーンピースに含まれるさまざまな栄養素が体調を整えてくれます。一度お試しください。

《グリーンピースのリゾット》

[2人前]

- ・ 鞘付グリーンピース※正味・・・100g
- ・ 玉ねぎ・・・中1/4個
- ・ 無洗米・・・1合
- ・ オリーブオイル・・・大さじ2
- ・ あらびきガーリック・・・少々
- ・ 鶏がらスープの素・・・小さじ1
- ・ 塩麴・・・大さじ1
- ・ 粗挽き黒こしょう・・・適量
- ・ スライスチーズ・・・1枚



- ① グリーンピースを鞘から外す。鞘も使うので、ヘタと筋をとり良く洗っておく。
- ② ①の実が浸る量の水に塩小さじ1(分量外)とサラダ油数滴(分量外)を加えて沸騰させてから弱火でゆでる。ゆであがったら、粗熱をとる。
- ③ ①で洗った鞘を鍋に入れ、かぶるくらいの水で15分くらいしっかりと煮込みだしをとったら、粗熱をとり鞘を取り出す。
- ④ ③のだし汁と②のグリーンピースの2/3量をミキサーでピューレ状にする。
- ⑤ 玉ねぎをみじん切りにし、オリーブオイルで透き通るまで炒める。
- ⑥ あらびきのガーリックと米を⑤に加え、米が透き通るまで炒める。
- ⑦ ⑥へ水1カップと鶏がらスープの素を加え、米が吸い切るまでかき混ぜながら弱火で煮込む。すぐに水分を吸ってしまうようなら、少しずつ水を足す。
- ⑧ ⑦の米を少し芯のあるくらいまで煮込んだら、④のピューレと塩麴を加えて、汁っぽくなるまで軽く煮込む。煮込みすぎると色が悪くなるので要注意。
- ⑨ ④で使わなかった1/3量のグリーンピースとスライスチーズをちぎり入れ、もったりするまで弱火で煮たら、完成。



院内避難訓練を実施(H26.4.22)

加戸病院では、年に2回避難訓練を実施しています。それに合わせて消火器・補助散水栓の使い方の実習も行いました。今回は夜間帯に火災が起きたという想定で、火元確認から始まり初期消火、患者役を避難誘導するなどの訓練を行いました。搬送する際は車椅子やシーツの他、エアーストレッチャーやベルカを使った搬送も行いました。

訓練終了後には消防署の方に良い点や課題点などをご指導いただきました。いざという時にパニックにならず、冷静な判断ができるよう日頃からの訓練がとても大切だと思いました。



《新しく病棟に配置した避難用具》

①エアーストレッチャー

ファスナー付布で身体を包み込み、安全ベルトで固定し搬送します。エアバルブを開閉することによって背部に空気が入り、クッションになる上、ポリエチレンのシートも下についており、床や階段でも楽に搬送できます。

平地では頭側から、階段では足側を先頭に移動します。



②ベルカ (ベルト付き担架)

患者さんのベッドの上にベルカを広げ、その上に身体を乗せて安全ベルトで固定します。

肩ベルトを接続具にカチッと音が鳴るように接続します。

身体全体で担ぐように十分腰を落として、“なるべく垂直”に立ち上がり、足側から移動します。

通常は2人で担ぎますが、緊急時には1人で担げる担架です。



はじめまして！新入職員です☆

平成26年4月1日より医療法人弘友会職員として、加戸病院と老人保健施設フレンドに分かれて勤務することになりました。新人研修で教わった弘友会の5つの理念を忘れず、精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



新入職員と役員等

<人事のお知らせ>
 加戸病院
 事務長 大野 隆司
 (前 事務次長…後列左から4番目)
 顧問 吉田 清
 (前 事務長)



外来担当医

(平成26年4月1日現在)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	平澤		平澤	平澤	平澤	平澤/入田 淡野 (2回/月)
	午後	平澤 (予約のみ)		平澤 (予約のみ)	平澤 (予約のみ)	小泉 平澤 (予約のみ)	
外科	午前	下田	下田	下田	加戸	影山 加戸 (予約のみ)	加戸または下田 (隔週)
	午後	下田 16:30~17:00	加戸 (手術の時は変更) 16:00~	加戸	下田	影山	
整形外科	午前	城戸 鴨川 (第1月曜) 完全予約制	柴田	城戸	城戸	城戸	柴田
	午後	城戸 16:00~	柴田 (予約のみ)				
脳神経外科	午後				穴戸		

※ 手術などのため、変更になる場合があります。